

完成しました 矢立小学校校舎

+++++
矢立小学校は、老朽化に伴い昭和六十三年から二カ年
事業で改築工事が進められてきましたが、昨年の三月に体
育館が、先月の七日に校舎がそれぞれ完成しました。三月
二十四日に改築工事落成式が行われ、地元の人たちや児童
ら二百五十人が新校舎の完成を祝いました。
+++++

つぎつぎと 新校舎

前の校舎は、昭和二十九年に
建設され、その後増改築と修繕



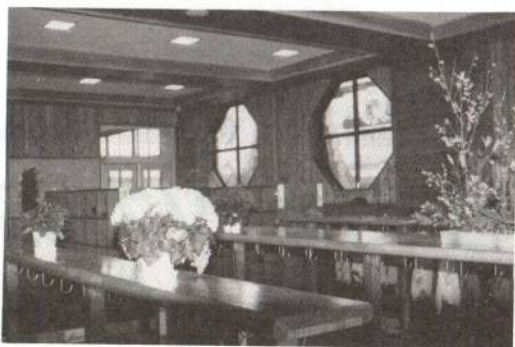
を重ねてきましたが、建物の老
朽化が一段と進み、地元の人た
ちから早期改築が要望されてい
ました。そのため、市では昭和
六十三年度から二カ年事業で改
築工事を行うことにしました。

昭和六十三年九月に工
事に着手し、初年度に
は体育館が、二年目の
昨年度には校舎と、隣接
する中学校と合同の給
食棟が完成。

新校舎は、前の校舎
の北側に建設され、鉄
筋コンクリート三階建
て、延べ床面積で前の
校舎より約六百平方
メートル、広い二千四百五平方
メートルとゆったりとしたスペ
ースになっています。
総事業費は、体育館と
給食棟も合わせて約五
億九千万円です。

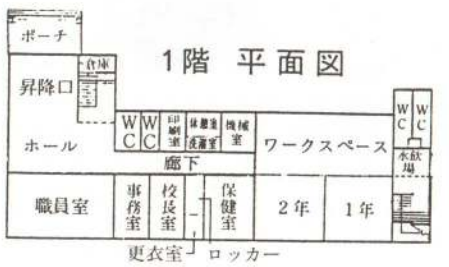
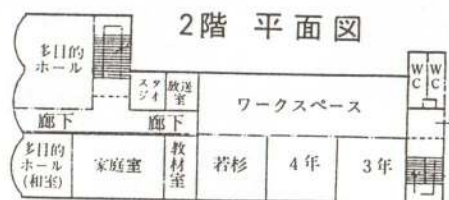
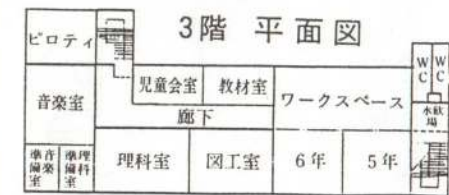
秋田杉の 香りいっぱい

新校舎の玄関に足を踏み入れ
ると、さわやかな木の香りが漂
ってきます。壁には秋田杉がふ
んだんに使用され、温かみのあ
る空間が広がっていました。玄
関ホールには、約二階四方のス
テンドグラスがはめ込まられて
いて、きれいな色の光を映しだ
していました。また、和・洋の
多目的ホールが一室ずつと、各
階にそれぞれ、移動可能でカー



▲矢立小学校の顔ともいえる玄
関ホール

ペット敷きのワークスペースが
設置されています。
さらに、小・中学生がいつし
よに食事をするのできる広
々とした食堂が設けられていま
す。



市長メモ



No.30

ひたむき

四月一日の日曜日、テレビで
高校野球を観戦しました。
いつものことながら深い感動
を覚えました。彼らの何が、こ
うも私たちの心を熱くさせるの
でしょうか。

「若鮎とも言うべき選手一人ひ
とりが、失敗を恐れず、ボール
だけに集中するそのひたむきな
姿に無感動ではいけない」と
いうのが、実感ではないでしょ
うか。

私たちも高校野球の選手たち
を見習い、一つの目標に向かって
ひたむきに努力していかなくて
はなりませんし、努力している
人たちを素直に認め、激励して
いかなければなりません。そう
することが、現在の社会には最
も必要だと思えます。
「他人の短所を言わず、自らの
長所を説かず」そこにこそ協調
も、チームワークも生まれ、ひた
むきに努力する素地もできるで
しょう。

若鮎 市長